

01	「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業	カテゴリー	移住交流、担い手確保・育成
		関連するSDGsのゴール	 
02	「かみかわ版ゼロカーボン」推進事業	カテゴリー	担い手確保・育成、農林水産業、教育
		関連するSDGsのゴール	   
03	大雪山協働型登山環境改善事業 寄附金活用	カテゴリー	環境生活
		関連するSDGsのゴール	  
04	スポーツを通じた来訪促進事業	カテゴリー	スポーツ
		関連するSDGsのゴール	
05	かみかわツーリズム誘客促進事業	カテゴリー	地域資源、産業振興
		関連するSDGsのゴール	    
06	かみかわ地域人材確保対策事業	カテゴリー	担い手確保・育成
		関連するSDGsのゴール	  
07	オールかみかわ食のブランディング向上事業	カテゴリー	地域資源、産業振興
		関連するSDGsのゴール	   
08	かみかわ農業持続的発展推進事業	カテゴリー	D X、ゼロカーボン、農林水産業
		関連するSDGsのゴール	 
09	地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	カテゴリー	担い手確保・育成、農林水産業
		関連するSDGsのゴール	 
10	ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業	カテゴリー	農林水産業、担い手育成・確保
		関連するSDGsのゴール	  
11	かみかわ地域林業担い手対策事業	カテゴリー	担い手確保・育成、産業振興、農林水産業、教育
		関連するSDGsのゴール	    
12	上川産森林認証材の利用促進事業	カテゴリー	ゼロカーボン、地域資源、産業振興、農林水産業
		関連するSDGsのゴール	       
13	すてき！びふかの秘境保全プロジェクト 寄附金活用	カテゴリー	地域資源、産業振興、農林水産業、環境生活、教育
		関連するSDGsのゴール	     

14	未来づくり感響プロジェクト～森と家具の繋がり普及事業～ 寄附金活用	カテゴリー 担い手確保・育成、農林水産業、教育
		関連するSDGsのゴール 
15	旭川圏トライアルワーク連携支援プロジェクト事業	カテゴリー 担い手確保・育成
		関連するSDGsのゴール 



01 「かみかわ新交流時代」における 関係・交流人口拡大事業

カテゴリ

移住交流、担い手確保・育成

事業概要（令和2年～令和6年）

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、道では「新北海道スタイル」を提示してライフスタイル、ビジネススタイルの変革を呼びかけており、民間事業者にあってもテレワークやオンライン会議の導入により、住む場所に縛られない働き方が定着し始めています。

今後、地方移住の動きが加速すると考えられるため、移住定住の推進や関係人口創出の取組など、地方創生施策を展開していきます。



「移住・定住レベルアップセミナー」の様子

● 令和4年度の主な実績

移住・定住推進に関する情報共有や意見交換を行うため、道や市町村をはじめとした関係機関による「移住・定住レベルアップセミナー」を開催しました。

また、東京都内で移住・定住に関するセミナーを開催したほか、地域おこし協力隊員同士の情報交換やネットワークづくりを目的としたセミナーも実施しました。

関連するSDGsのゴール



02 「かみかわ版ゼロカーボン」推進事業

カテゴリ

担い手確保・育成、農林水産業、教育

事業概要（令和4年～令和8年）

「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、上川の地域資源を生かしたゼロカーボンの意識醸成し、新たな取組の芽を育成していくことを目的に、官民連携、地域住民を巻き込んだ形で、各種セミナー、プロモーション、スタートアップ塾等を展開していきます。



「かみかわ版ゼロカーボン・アカデミー」の様子

● 令和4年度の主な実績

次世代に対し気候変動対策への意識醸成を図るため、地元中学生や振興局職員など、多様な主体・世代と共同で記念植樹を行いました。

また、上川の地域資源を活かしたゼロカーボンの取組やアイデアを持った若者を支援し、新たな取組の芽を育成するため「かみかわ版ゼロカーボン・アカデミー」を開催しました。

関連するSDGsのゴール



03 大雪山協働型登山環境改善事業

カテゴリ 環境生活



登山道補修イベントの開催

事業概要（令和2年～令和6年）

寄附金活用

大雪山国立公園は国内外から多くの登山者が訪れる人気のエリアですが、登山道の荒廃や誘導標識等の劣化など多くの課題を抱えています。

そのような中、山岳関係者と登山者参加型の補修イベントを実施し、官民協働型の登山道管理を進めている他、劣化している誘導標識についても、英語表記も追加するなど安全な登山環境を提供できるよう改善しています。

● 令和4年度の主な実績

環境保全意識の高揚と維持管理にかかる指導的役割を担う人材育成をするため、一部クラウドファンディングを活用し、旭岳裾合平及び黒岳雲の平にて、登山道補修イベントの開催しました。

登山道整備技術リーダー育成のため、専門家を招いた研修会の実施や、多言語化を含めた誘導標識の改修を、沼の平等の10ヶ所で行いました。

関連するSDGsのゴール



04 スポーツを通じた来訪促進事業

カテゴリ スポーツ



ヴォレアス北海道と高校生との練習試合

事業概要（令和2年～令和6年）

上川管内は冷涼な夏、冬季の積雪といったスポーツを行う上での良好な気象条件のもと、スポーツへの関心が高く、管内各市町村においてもスポーツ合宿の誘致やスポーツ大会開催を推進し、スポーツを通じて交流人口の拡大や地域活性化を図っています。

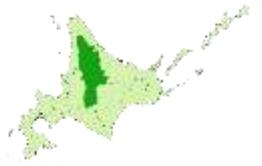
そのような市町村の動きと連携して効果的なPRを行うことで、管内への来訪促進に寄与し、スポーツを通じた地域活性化を図ります。

● 令和4年度の主な実績

上川管内の広域モデルプランを作成し、HPへの掲載や広報冊子と併せて各所への配付を行った他、ヴォレアス北海道の協力の下、高校生バレーボールチームとの練習試合及び個別技術指導を行いました。

関連するSDGsのゴール





05 かみかわツーリズム誘客促進事業

カテゴリー

地域資源、産業振興

事業概要（令和2年～令和6年）

上川総合振興局では、「食」や「食文化」に加えて、コロナ禍により観光事業者が大きな打撃を受けている中、マイクロツーリズム志向の高まりや、上川北部における冬期の滞在人口を観光振興に結びつけるために、ワークショップ・モニターツアーによる商品造成やプロモーションを通じて、上川地域への誘客・消費拡大に取り組んでいます。



家具（マルチスツール）づくり体験の様子

● 令和4年度の主な実績

上川北部エリア、中部エリアを対象にポストコロナにおける観光振興を図るべく、道外在住者を対象としたモニターツアー・食と観光に携わる事業者を対象としたセミナー等を開催し、地域資源を活かした新たな観光地づくりを進めました。

関連するSDGsのゴール



06 かみかわ地域人材確保対策事業

カテゴリー

担い手確保・育成

事業概要（令和2年～令和6年）

人材確保をめぐる種々の課題解決と就業者の定着を図るため、関係団体・企業・行政が連携して企業と就業者の両側から管内就職を促進する取組を実施しています。地域での就業促進や、雇用のミスマッチ解消及び職場定着を図ることで、管内の安定的な労働力の確保を実現します。



令和4年度作成「かみかわではたらく」

● 令和4年度の主な実績

上川地域人材確保地域連携会議を開催し、官民連携で地域の人材確保の現状と課題について意見交換を行ったほか、高校生向け産業紹介冊子「かみかわではたらく」を作成し、産業や仕事の理解促進を図ることで、管内就職と職場定着を促進しました。

関連するSDGsのゴール



07 オールかみかわ食のブランディング向上事業

カテゴリー

地域資源、産業振興



OSAKEミーティングの様子

事業概要（令和4年～令和6年）

コロナ禍により変化している消費者の行動（外食需要低下など）により多くの食産業は苦境を迎えている中ですが、一方で上川管内には新たな食資源が続々と誕生しています。

このような中、特に新たな動きが顕著なワイナリー・ブルワリー等事業者の支援をセミナー開催等により行うとともに、管内食産業のPRをより活発化していくことで、管内食産業の魅力向上や販路拡大に取り組んでいます。

● 令和4年度の主な実績

酒類製造関連事業者間のネットワーク構築、生産者のさらなる技術向上を目的に「かみかわOSAKEミーティング」の開催の他、ビジネスマッチングや北海道どさんこプラザを活用した食資源のプロモーションを実施し、管内の食産業事業者の販路拡大・地域経済への波及効果を図りました。

関連するSDGsのゴール



08 かみかわ農業持続的発展推進事業

カテゴリー

DX、ゼロカーボン、農林水産業



冬期無加温栽培ほ場視察の様子

事業概要（令和2年～令和6年）

良質な農産物を安定的に供給するため、ICTなどの新技術の導入による低コスト・省力化や、主要作物の生産性向上・高品質化等に向けた取組を推進するとともに、ゼロカーボン北海道の実現に向け、冬期の無加温ハウスでの野菜生産を推進します。

● 令和4年度の主な実績

農業者や実需者を対象とした、冬期無加温栽培ほ場視察及び試食会を開催しました。

また、低コスト、省力化に資する水稲高密度播種育苗栽培実証試験や、ICTを活用した営農指導及びWEBと現地のハイブリット研修会を開催しました。

関連するSDGsのゴール





09 地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業

カテゴリー 担い手確保・育成、農林水産業



就農トライアルツアーの様子

事業概要（令和2年～令和6年）

上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等と連携して、就農トライアルツアーや、農業高校生等を対象とした農業体験及び先進農業視察等、新規参入希望者の獲得・育成に向けた取組を実施します。

● 令和4年度の主な実績

農業高校生等を対象に、農場視察や出前授業を実施した他、新規就農者向けの相談会等を開催しました。
また、将来的に社会人の農業参入を図る取組として、就農トライアルツアーを中川町で開催しました。

関連するSDGsのゴール



10 ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業

カテゴリー 農林水産業、担い手育成・確保



上：受益者説明会、下：地下かんがい普及促進研修会の様子

事業概要（令和4年～令和8年）

農地及び農業用排水施設等を整備する農業生産基盤整備は、農畜産物生産量の増加及び農作業機械の効率的な運転、並びに農業用排水施設等の維持・保全コストの低減を実現し、二酸化炭素の排出削減やメタンガスの排出を抑制することが期待されます。

効率的・効果的な農業生産基盤整備を行うための説明会の開催・支援を行い、適切な地区設定による工事期間の短縮や事業効果の早期発現によってCO2排出削減を促進します。

関連するSDGsのゴール



● 令和4年度の主な実績

受益者の理解醸成を図るため、農業生産基盤整備の説明会を開催、農業農村整備事業制度説明会、自動給水栓現地研修を実施した他、整備済農地及び施設等の利活用のため、集中管理孔を活用した地下かんがいの普及促進に係る研修会を開催しました。

11 かみかわ地域林業担い手対策事業

カテゴリ

担い手確保・育成、産業振興、農林水産業、教育



林業・木材産業就業セミナー（北海道旭川農業高等学校）

事業概要（令和2年～令和6年）

今後の人口減少社会を見据え、地域を支える林業担い手を確保・育成するため、上川地域林業担い手確保推進協議会が中心となり、旭川農業高等学校をはじめとする教育関係機関や自衛隊援護センター、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図るための取組を行います。

● 令和4年度の主な実績

林業を紹介する座学や、林業技術体験学習・林業学習会を実施し、上川地域の若手林業関係者で構成する「上川林業ワカモノ会議」において研修会を開催しました。

経営者・管理職を対象とした担い手確保対策セミナーでは、人事評価制度を活用した人事管理等、先進的な取組実績のある会社社長を講師に招き、若手作業員の育成の必要性等をテーマにグループワークを実施しました。

関連するSDGsのゴール



12 上川産森林認証材の利用促進事業

カテゴリ

ゼロカーボン、地域資源、産業振興、農林水産業



構造見学会（道の駅南ふらの）

事業概要（令和2年～令和6年）

上川管内の認証森林から産出される森林認証材の利用を拡大するため、管内事業者に対するSGEC-CoC認証の取得促進や一般消費者への森林認証制度の普及を行うほか、上川管内のモデル事例として、内装材、家具、構造材等の認証製品を利用した建築物等の実現を目指しています。

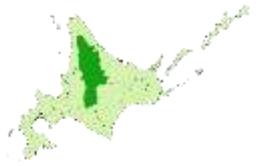
また、上川産認証製品を広くPRし、利用促進と販路拡大を図っています。

● 令和4年度の主な実績

木材産業者向けの森林認証取得テキストを作成したほか、環境問題等に関心の高い関係業界の若手経営者等と意見交換を行う戦略会議の開催、管内市町村の林務担当・建築担当職員を対象とした森林認証材活用に係る説明会の開催及び、一般消費者向けの森林認証に係るパネル展示を行いました。

関連するSDGsのゴール





13 すてき！びふかの秘境保全プロジェクト

カテゴリ

地域資源、産業振興、農林水産業、環境生活、教育



防腐処理を施した木道

事業概要（令和4年）

寄附金活用

日本最北の高層湿原であり、環境省が選定する「日本の重要湿地500」の一つである松山湿原の散策路等を整備し、観光資源としての魅力強化を図るとともに、生物多様性教育に資する施設としての利用価値の向上を目指す取組を行っています。

● 令和4年度の主な実績

設置から15年が経過した松山湿原内の木道（延長1,120m）の長寿命化を図るため、防腐剤塗装を行いました。これにより安全性や景観が向上し、リピーターが増加しました。

関連するSDGsのゴール



14 未来づくり感響プロジェクト ～森と家具の繋がり普及事業～

カテゴリ

担い手確保・育成、農林水産業、教育



スマホスタンド製作の様子

事業概要（令和3年～令和5年）

寄附金活用

豊富な森林資源を背景に地場産業として発展してきた旭川家具の将来の担い手確保や需要促進、地域林業の振興を図るため、中学・高校生や担当教諭を対象に旭川家具の生産者や木材加工等に携わる幅広い関係者が講師となり、令和2年の前身事業で製作した学習ツール（プログラム、テキスト、教材等）を活用した森林と家具の繋がりや木工についての理解拡大に向けた出前授業を実施しております。

● 令和4年度の主な実績

旭川大学高校の2年生を対象に、家具生産者、林業者、家具販売者等が講師となり出前授業を実施し、地域の森林や旭川家具の成り立ちを学んだ後に、生徒が鋸、鉋、紙やすり塗装を行い箸と箸入れを製作し、旭川家具・クラフト産業や地域林業の理解拡大を図りました。

関連するSDGsのゴール



15 旭川圏トライアルワーク
連携支援プロジェクト事業

カテゴリー 担い手確保・育成



対面窓口での職業紹介の様子

事業概要（令和2年～令和4年）

就労による地域への定着と労働力の確保を実現し、若年者や現役世代の都市圏への流出を抑制するため、上川総合振興局・旭川市・圏域町・旭川信金・ハローワーク旭川・商工会議所等で構成する「旭川圏トライアルワーク推進協議会」を設置し、あらゆる世代の働き手と人材不足の地域中小企業を繋ぐ取組を実施しています。

求職者と地域企業を「トライアルワーク」（常用雇用を出口とした就労体験）という形でマッチングする取組や、高校生を対象としたインターンシップ事業の取組を実施しています。

● 令和4年度の主な実績

求職相談者に対して、受入企業を対面窓口で紹介し、職場体験等を行い、企業とのマッチングの機会を提供しました。

また、高校生を対象として、企業による講演や実習など、インターンシップ体験を実施しました。

関連するSDGsのゴール

